

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)スルガ銀行横須賀武山支店 新築工事	階数	地上2F
建設地	横須賀市林1丁目1194-2	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域、高度地区	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2018年5月8日
敷地面積	524㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社流通一級建築士事務所
建築面積	365㎡	確認日	2018年5月8日
延床面積	693㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社流通一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外のオンサイト手法 ④ 上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.7**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	LED照明設備を導入し、エネルギー消費量を抑えるように配慮している	その他
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	BPI _m =0.64, BEI _m =0.62	Q3 室外環境(敷地内)
LR2 資源・マテリアル	節水型器具の採用により水資源の保護に配慮している	LR3 敷地外環境
		LCCO ₂ 排出率=75%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される